



インストール前

ここではルータの設置前に満たす必要がある推奨事項や要件など、設置前の情報について説明します。作業を開始する前に、出荷時の損傷がないかどうか、すべての項目を調べます。損傷が見つかった場合、またはルータの設置や設定に問題がある場合には、製品を購入された代理店に連絡してください。

- [一般安全規格 \(1 ページ\)](#)
- [取り付け場所の準備に関する注意事項 \(2 ページ\)](#)
- [環境要件 \(3 ページ\)](#)
- [取り付けに必要な工具と装備 \(3 ページ\)](#)

一般安全規格

一般的な安全上の警告



警告 この警告マークは「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。ステートメント 1071

SAVE THESE INSTRUCTIONS

電気機器の安全な取り扱い



警告 本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。ステートメント 9001



警告 この製品は、設置する建物に回路短絡（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。保護装置の定格電流が 20 A 以下であることを確認します。ステートメント 1005



注意 ルータモジュールとコンポーネントを取り外すか取り付ける前に、ルータのシャーシがアースに電氣的に接続されていることを確認します。静電気防止用ストラップを静電放電ポイントに接続し、ストラップのもう一方の端を露出した手首の周りにつけ、肌に密着させて着用してください。静電気防止用ストラップを使用しないと、ルータに損傷が発生する可能性があります。



注意 一部のルータコンポーネントは、ホットスワップ可能でホット挿入可能です。ルータの電源をオフにしたり、電源を切ったりすることなく、取り外して交換できます。ただし、ルータまたはそのコンポーネントが破損しているように見える場合は、設置しないでください。

- 作業する室内の緊急電源遮断スイッチの場所を確認してください。電気事故が発生した場合、迅速に電源をオフにしてください。
- ルータの取り付け/取り外しを行う前に、電源を切断してください。
- 電気事故が発生した場合は、注意して直ちにルータの電源を切ってください。
- 危険を伴う作業は、一人では行わないでください。
- 回路の電源が切断されているかを必ず確認してください。確認せずに切断されていると判断しないでください。
- 床が濡れていないか、電源コードが劣化していないか、アースされていない電源延長コードや保護アースの不備がないかなど、作業場所の安全を十分に確認してください。
- デバイスを操作する場合は、指定された電力定格内で使用し、製品の使用説明書に従ってください。
- ルータと FRU が安全かつ正常に機能するようにするには、指定したケーブルとコネクタを使用し、良好な状態であることを確認します。

取り付け場所の準備に関する注意事項

ルータを効率的に操作するには、適切なサイト計画と機器ラックまたはワイヤリングクローゼットの適切なレイアウトが必要となります。

- ルータの周囲の領域にはほこりや導電性材料がないようにします。
- 冷却システムが正常に機能できるように、適切な気流ガイドラインに従ってください。

- 静電気防止手順に従い、ルータが損傷しないようにしてください。



警告 LTE 無線を使用したデバイスの設置または取り付けは、20 cm の最小分離距離（人とデバイスまたはデバイスのアンテナ間の距離）が常に確保されるようにする必要があります。

環境要件

ルータは、乾燥して清潔な、温度制御された通気性の良い環境に取り付けます。

- ルータを正常に動作させるには、周囲温度を 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) の範囲に維持してください。周囲温度が高すぎる場合、または通気口がふさがれている場合、ルータが過熱する可能性があります。
- 極端な温度条件は避けてください。ルータが周囲温度（海面で 40 °C を超えない）で動作していることを確認します。標高が高い場合、300 メートルごとに 1.5 °C の定格低減が適用されます。
- 湿度が高いと、湿気がシャーシに侵入する可能性があります。デバイスは、10 ~ 85% の湿気レベル（結露なし）をサポートしています。

エアフロー要件

Cisco ISR 1100 および ISR 1100X シリーズルータ を取り付けるサイトを計画する場合は、取り付けるルータの周囲に十分なスペースを確保してください。

取り付けに必要な工具と装備

ルータおよびそのコンポーネントの設置およびアップグレードには、次の道具と機器が必要です。

- 静電気防止用のコードとリストストラップ
- No.2 プラス ドライバ
- プラスドライバ：小型 4 ~ 5 mm (3/16 インチ)、中型 6 ~ 7 mm (1/4 インチ)
- ワイヤクリンパ
- シャーシをアース線に接続するための銅線ケーブル
 - シャーシアースに AWG 14 (2 mm²) 以上
- アース用に、6-32 ネジに対して適切にサイズ設定された、適切なユーザー供給のリング端子

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。